

では、今回は西尾維新「恋物語」を検索してみましょう。
本の題名を入力して…
検索結果を見ます。
「資料確認表」を印刷して、皆さんは思われることでしょう。
「…で？」と。

無理もないことです。

では、資料確認表の解読方法…もとい、見方をご説明します。

検索結果が出ただけで、あった！と喜ぶのはまだ早いですぞ。

資料詳細票

書名 : 恋物語 (挿絵: B.C.X.)
著者名 : 西尾維新
出版社 : 講談社
出版年月 : 2011.12
価 格 : 1300円
ページ数 : 278p
大きさ : 19cm
ISBN : 9784062937927

雑誌番号 : 022150800

所在館 架 状態 書架 請求記号

中央	在庫	青少年文学	913.6 ニシオ
西蔵	在庫	日本小説	913.6 ニシオ
豊川	在庫	青少年	913.6 ニシオ

富士宮市立中央図書館
2013/06/12 09:55 作成

まず見るべきは「所蔵館」と「状態」欄です。状態が「在庫」ならば現在貸し出し可の状態、「貸出」ならば貸出中です。

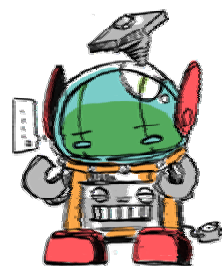
ここですかさず「所蔵館」を確認。中央のものが「在庫」状態か確認してください。

ここまでイデスカ？

「恋物語」は中央所蔵の本が、在庫になってますね。

ならば探しに行きましょう！

「…どこへ？…」



ロボ

一口メモ

「配架 (排架)」とは

本を図書館のルールに従った置き場所に戻すことです。

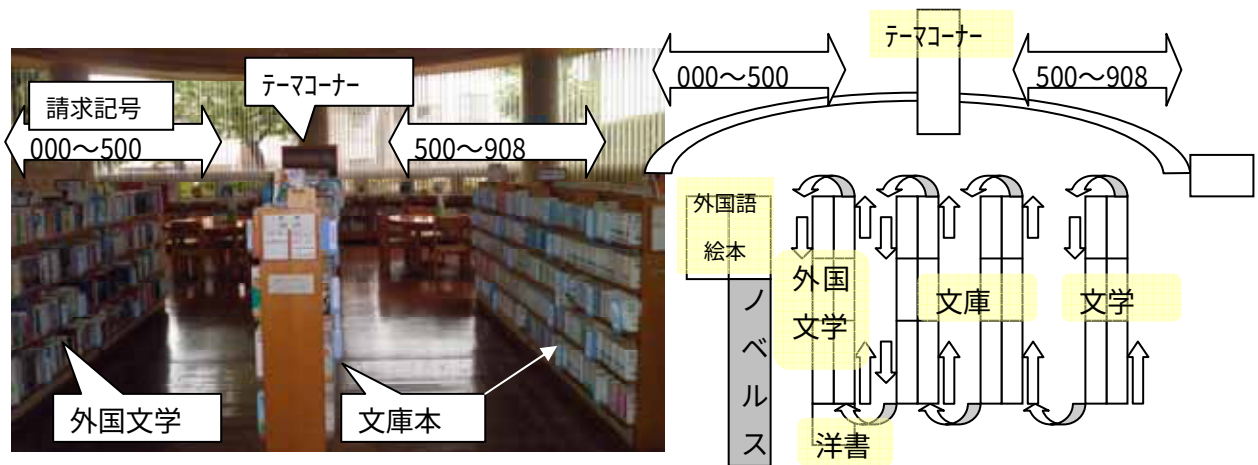
次に見るべきは、「配架場所」です。資料詳細表では「書架」と表示されているところです。大きく分けて、3箇所。「一般」「児童」そして我らが「青少年」です。

この本は「青少年」コーナーにある本のようにです。

本は、「配架場所」ごとに「請求記号」に従って並んでいます。

いくら請求記号が合っても、青少年コーナーの本を一般書架で探しても、見つからないΨ (ﾟдﾟ) Ψのです。

青少年コーナーと本の並び図です。



窓を正面にみて、左から請求記号 000 で始まって、窓沿いの一番端は 908 です。

そこから手前の縦並びの書架に続いています。910 から 913.6 いわゆる普通の日本の小説（文庫本以外）が並び、914.6 エッセイや 916 ノンフィクションで一度終わります。次からは請求記号の頭に B が付く文庫本のコーナーです。

そして江戸川乱歩全集、古典名作全集の後に外国語文学が並びます。東洋（920）～英米（930）～ドイツ（940）～フランス（950）といった原作の言語の順に並んでいます。



最後は洋書のコーナー。請求記号の頭に「Y」（「洋書」の Y です）が付いています。こちらにもまた頭に Y が付くものの中で請求記号順に並んでいます。

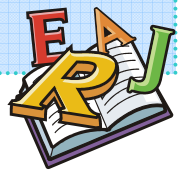
そして、お知らせボードのそばにある透明ケースの書架には洋書の絵本、日本語の絵本が並んでいます。

窓際にひときわ目立つ縦長の書架は、職業案内の本とテーマコーナーの本が置いてあります。いまなら課題図書・推薦図書もこちらに置かれています。

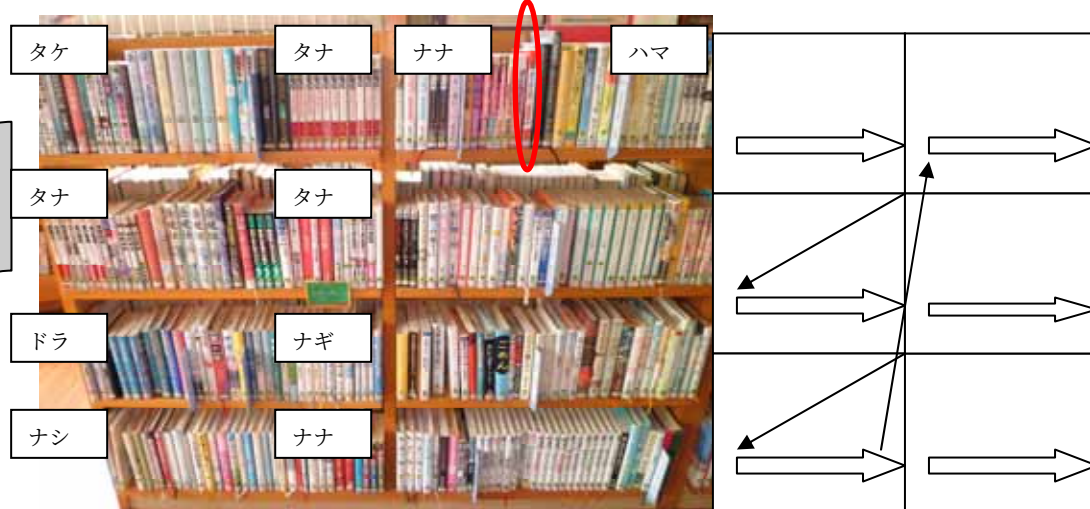
ただいま（H25・6 月現在）のテーマコーナーは、「思わずやってみたくなる、意外な手作りの本」と題しまして、へー、こんなものも作れちゃうんだ！？というような内容の工作・手芸・料理などの本を集めています。

☆ 多読本のご紹介 ☆

洋書コーナーには、多読本も置かれています。辞書を引かず、大意をつかむ多読の勉強に使える本です。単語数のレベル別になっていますので、自分に合ったものを使っていただけますよ。



棚の中での並び方です。



基本的に本は請求記号(背ラベルに書かれている数字)の順番に並んでいます。913.6の番号が割り当てられている日本文学は、冊数が多いので913.6という番号を省略し、著者の名前をカタカナ4桁までを背ラベルに表示して、その五十音順に並んでいます。

背ラベルを
アップにする
と…



左から⇒タケウチータケカワータケシタータケモトータケヤマーダザイ…と並んでいます

「恋物語」は請求記号が「913.6 ニシオ」なので、背ラベル上での表記は「ニシオ」です。写真の「ナナ」から「ハマザキ」の間、丸がつけてあるところにありました！

どうでしょうか？自分で探せる気がしてきたでしょうか？

もちろん、職員に場所を聞いてもらってもかまいません。しかし恥ずかしがり屋さんの多いであろうYAっ子のみなさまが、

「聞くのは恥ずかしい、できたら自分で探したい！」

とお思いになることもあるでしょう。

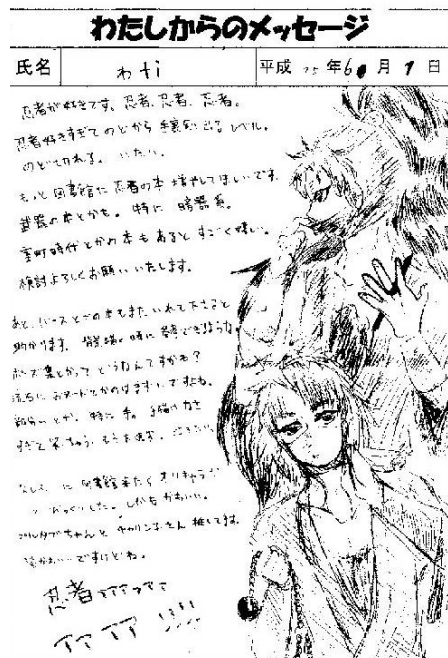
そんなときに少しでもお役に立てれば幸いです。

私からのメッセージ出張版

力作！いただきました(^ ^)

裏面までぎっしりと書いていただいたので、両面を YA 通信でご紹介いたします。

(掲示板だと片面しかご紹介できないですからね～)



忍者忍者～！！という熱い叫び、確かに受け取りましたっ。
 というわけで、次回テーマコーナーにて忍者本を扱います！！
 …残念ながら忍者ワンマンコーナーにはならない予定なのですが、
 ご希望に添える本が少しでもあることを願っておりますわ。



図書館から

YA通信、いかがでしたか？

最初にも書きましたが、YAコーナーは(主に)青少年の方のためのコーナーです。

広い図書館の中、みなさんの目に留まりにくいような本。

でも実は、みなさんが

「こんな本って無いのかな？」って探しているような本。

テーマコーナーは、そういった本と皆さんをつなぐ場になったらいいな、と思っています。

…ですので、「wat」さんのように、色々ご意見をお寄せください。お待ちしております。

